

《担当者名》志水 幸

【概要】

この講義では、社会福祉行財政に関する国、地方公共団体および民間の役割について概説する。また、社会福祉計画の意義、目的および方法について実践的に概説する。

【学習目標】

1. 社会福祉行政の実施体制について理解できる。
2. 社会福祉財政について説明できる。
3. 社会福祉計画について説明できる。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	オリエンテーション	授業計画の説明。この授業に関する自己学習方法など。	志水
2	社会福祉行政の実施体制	地方分権と社会福祉行財政。	志水
3	社会福祉行政の実施体制	社会福祉行政における政府間関係。	志水
4	社会福祉行政の実施体制	社会福祉行政事務。	志水
5	社会福祉行政の実施体制	社会福祉行政の組織および団体の役割。	志水
6	社会福祉財政	国の財源。	志水
7	社会福祉財政	地方の財源。	志水
8	社会福祉財政	保険料財源。	志水
9	社会福祉財政	民間およびその他の財源。	志水
10	小括	社会福祉行財政の動向、社会福祉行財政の課題。	志水
11	社会福祉計画	社会福祉計画の意義と目的。	志水
12	社会福祉計画	社会福祉計画の主体と方法。	志水
13	社会福祉計画	計画策定過程と評価。	志水
14	社会福祉計画	福祉計画の実際。	志水
15	まとめ	授業内容の要点整理。	志水

【評価方法】

定期試験により100%評価する。

【備考】

教科書 : 社会福祉士養成講座：福祉行財政と福祉計画（第5版）．中央法規，2017年．
 なお、この科目では、社会福祉原論の教科書として指定されている『国民の福祉の動向』や『福祉小六法』も、あわせて教材として使用する。

参考書 : 社会福祉法令研究会編：社会福祉法の解説．中央法規，2001年．
 山口道昭編：地方自治・実務入門シリーズ 福祉行政の基礎．有斐閣，2016年．

その他 : この科目は、社会福祉士・精神保健福祉福祉士国家試験受験資格取得のための「福祉行財政と福祉計画」に該当する。

【学習の準備】

この科目は、2年次に同時開講される社会福祉系の専門教育科目と密接な関わりを持つものである。そこで、予め当該科目で学んだ知識を整理しつつ、この科目で学んだ知識と関連づけながら体系的に理解した上で講義に積極的に参加する学修習慣が肝要である。また、報道等で取り上げられる社会福祉・社会保障関連の政策動向に注目し、その問題について深く考えてみる姿勢を身につける姿勢が大切である。

講義で提示する課題に関して、事前・事後学習（45分～90分程度）に取り組むこと

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2,3